

# 第1号議案

## 2023年度事業報告

### 活動報告

#### 1. 全体活動

2023年度は、日本土壤協会と連携して次の活動を行った。

##### (1) 「土壤医の会通信」の発行による会員間の情報交流の促進

第13号から第15号を発行。土壤医ネットワークの「土壤医の会通信コーナー」に掲載。土壤医資格登録者にメールで送信。内容は下表。

|     | NEWS  | 土壤医の会紹介           | 土壤医活躍中                 |
|-----|---|-------------------|------------------------|
| 13号 | <ul style="list-style-type: none"><li>・2022年度検定試験の合格発表</li><li>・講演会 web 配信のお知らせ</li><li>・土壤医の会入会のご案内</li></ul>  | アグロカネショウ<br>土壤医の会 | 群馬県藤岡市／<br>井田憲治さん      |
| 14号 | <ul style="list-style-type: none"><li>・2023年度年土壤医検定試験<sup>ハ</sup>ソフット</li><li>・2023年度有料土づくり推進活動表彰募集開始</li><li>・地域土壤医の会活動助成について</li><li>・両相土壤医の会会長が「土壤医ラジオ」始めました</li></ul> | 日本肥糧土壤医の会         | 岩手県農業研究センター／<br>岩館健哉さん |
| 15号 | <ul style="list-style-type: none"><li>・2023年度地域重要問題研究会</li><li>・2023年度優良土づくり推進活動表彰式</li><li>・助成事業の実施状況</li><li>・土づくり推進フォーラム<sup>ソ</sup>ホ<sup>ジ</sup>ウムを開催</li></ul>       | クボタ土壤医の会          | 雪印種苗(株)／<br>和田美由紀さん    |

##### (2) 地域土壤医の会の活動計画のPR

7地域の土壤医の会が作成した年間事業計画を日本土壤協会ウェブサイト(土壤医ネットワーク「地域土壤医の会の案内」)に掲載した。

##### (3) 土壤医の会の組織化

日本土壤協会と連携し、組織化の中核となる人を見出すことにより2023年度は、新たに東京土壤医の会が組織化された。

## 2. 部会活動

### (1) 研鑽部会

日本土壌協会、土づくり推進フォーラムと共同して全国交流大会や研修会等を実施した。また、全国交流大会における表彰事業への応募者を増やすべく土壌医の会会員への周知働きかけを行った。

#### ①第7回全国交流大会の開催（日本土壌医の会と共催）

11月28日（火） 於：文京区 全水道会館

参加者180名（web参加を含む）

- 内容： a. 2023年度事業の経過報告  
b. 優良土づくり推進活動の表彰

| 受賞名                            | 受賞対象                       | 受賞者     |
|--------------------------------|----------------------------|---------|
| 農林水産省<br>農産局長賞                 | 新規参入者への有機大豆栽培支援            | 金原伸大 氏  |
| 日本土壌協会<br>会長賞                  | レタスハウスでの塩類集積改善             | 五十嵐学 氏  |
|                                | 福島県東西しらかわ農協イチゴ部会における問題点を探る | 小林正義 氏  |
| 土壌医の会<br>全国協議会会長賞<br>(個人部門)    | 春巻き小麦の収量・品質改善の実現           | 柴田敏光 氏  |
|                                | 肥料価格高騰に対応した新肥料の開発・販売       | 高倉克弥 氏  |
| 土壌医の会<br>全国協議会会長賞<br>(土壌医の会部門) | 両総土壌医の会参加者のスキルアップ          | 両総土壌医の会 |
|                                | 農業高校を対象とした土づくり実習及び講師活動     | 信州土壌医の会 |

- c. 上記表彰受賞者による活動成果の発表

#### ②講演会、研修会の開催

- a. 土づくり推進フォーラムが主催する講演会及びシンポジウムの後援

- ・講演会：「混合たい肥複合肥料開発の現状とその利用」

2023年8月4日（金） 於：千代田区 日比谷図書文化館

会場参加者80名 web 聴講者140名

（うち土壌医資格登録者 166名）

- ・シンポジウム：「地力向上を目指した緑肥作物の栽培実態と将来展望」

2023年12月21日（木） 於：千代田区 日比谷図書文化館

会場参加者90名 web 聴講者150名

（うち土壌医資格登録者 162名）

b. 土壌医資格登録者や合格者を対象としたレベルアップ研修会の開催

2023年12月15日（金） 於：全水道会館（日本土壌協会と共催）

参加者70名（web参加を含む）

第1部テーマ：土壌診断と改善対策の実際

演題① 土地利用型作物の土壌診断と改善対策の実際

講師：長谷川雅義氏 日本土壌協会専門委員

演題② 園芸作物の土壌診断と改善対策の実際

講師：野口勝憲氏 日本土壌協会専門委員 土壌医の会全国協議会会長

第2部テーマ：現場対応の課題に関する意見交換

(2) 調査研究部会

地域重要問題研究会の開催（高知土壌医の会との共催）

2023年9月27日（水） 於：高知県民文化ホール 参加者70名

テーマ：「土壌病害の効率的防除」

講演内容：

講演① 演題：「土壌微生物の種類・特性と生物性診断」

講師：土壌医の会全国協議会会長 野口勝憲氏

講演② 演題：「高知県における主な土壌病害及びその対策」

講師：高知県環境農業推進課専門技術員 西林太郎氏

(3) 土づくり普及部会

地域土壌医の会の活動への助成を下記のとおり実施。

① 農業高校等への出前研修の実施

4件 55,000円

| 実施主体    | 期日                     | 実施内容                                     |
|---------|------------------------|--|
| 大分土壌医の会 | 2024年1月29日<br>2月5日     | 大分県立農業大学校において、土壌医検定試験3級対策研修を実施。受講者 延べ30名 |
| 大分土壌医の会 | 2024年1月18日             | 大分県立久住高原農業高等学校において、土壌医検定試験3級対策研修を実施。     |
| 信州土壌医の会 | 2024年1月24日<br>2月9日、16日 | 南安曇農業高校において、土壌医検定試験3級対策研修を実施 受講者延べ20名    |
| 信州土壌医の会 | 2024年2月10日             | 上伊那農業高校において、土壌医検定試験3級対策研修を実施 受講者10名      |

## ② 主に会員以外の方を対象にした研修会の開催

11件 323,546円

| 実施主体             | 期日                               | 実施内容   |
|------------------|----------------------------------|--|
| 高知<br>土壌医<br>の会  | 2023年<br>7月28日                   | 高幡地域農村女性リーダー連絡会主催の幡多・高幡地域農村リーダー研修会にて、山崎会長が講演。受講者10名<br>講演内容：施肥と土づくりの説明、簡易土壌分析（実習）、土壌医検定試験の受験案内、高知土壌医の会の活動概要紹介） |
| 首都圏<br>土壌医<br>の会 | 2023年<br>9月13日                   | 埼玉県本庄市周辺地区の農業者団体である「神流の会」主催の土づくり研修会において、井田副会長が講演。受講者20名<br>講演内容：土壌医検定試験3級参考書を基にした土づくり資料の解説。                    |
| 首都圏<br>土壌医<br>の会 | 2023年<br>10月16日                  | さいたま市主催令和5年度第1回農業基礎セミナー「よい土づくり講習会」にて、会員3名が講演。受講者30名<br>講演内容：よい土づくりについて   |
| 首都圏<br>土壌医<br>の会 | 2023年<br>11月30日                  | ぐんま農業実践学校主催の有機農業コースの土づくり研修会にて、井田副会長が講演。受講者20名<br>講演内容：作物と生育と土づくりの内容について  |
| 首都圏<br>土壌医<br>の会 | 2024年1<br>月14日～<br>2月11日         | 2023年度土壌医検定試験直前 zoom 講習会を開催<br>受講者延べ50名  |
| 近畿<br>土壌医<br>の会  | 2024年<br>1月15日                   | 大阪府立環境農林水産総合研究所農業大学校にて、土壌の化学性・物理性・生物性と土壌断面調査の見方について講義し、土壌医検定試験過去問題について解説。                                      |
| 大分<br>土壌医<br>の会  | 2024年<br>1月23日                   | 大分県豊後大野市土づくり研修会にて、水田土壌の土壌診断結果、大野川のケイ酸について研修を実施。受講者10名  |
| 沖縄<br>土壌医<br>の会  | 2024年<br>1月27日                   | 糸満市観光文化交流拠点施設会議室にて、2023年度土壌医検定試験に向けた勉強会を開催。講師：宮丸会会長ほか3名。受講者10名   |
| 茨城<br>土壌医<br>の会  | 2024年<br>3月8日                    | 「有機質肥料と土壌微生物による土づくり」「茨城県の試験研究の紹介ーカンショ栽培における施肥管理」「かんしょの良品生産について」「土壌中微量元素の存在形態から欠乏原因を推定し対策を提案」研修会を開催。<br>受講者120名 |
| 首都圏<br>土壌医<br>の会 | 2024年<br>3月23日                   | 埼玉県さいたま市内こぼと農園圃場にて、日本土壌協会日高常務理事を講師として、土壌断面調査の方法を学ぶ（実習）、断面調査の結果の考察を内容とした現地研修会を開催した。受講者30名                       |
| 沖縄<br>土壌医<br>の会  | 2023年<br>1月21日<br>(2022年<br>度繰越) | 糸満市観光文化交流拠点施設会議室にて、宮丸会会長外1名が講演。<br>講演内容：土壌医検定試験に向けた学習  |

③ 重点対象層への土壌医検定試験や土づくりの重要性のPR 2件 57,536円

| 実施主体         | 期日           | 実施内容   |
|--------------|--------------|--|
| 首都圏<br>土壌医の会 | 2023年8月～11月  | 市町村、県農業指導センター、農業高校、JAなど23か所を訪問し、土壌医検定試験のポスター及びパンフレットを配付し、土壌医検定試験の内容を説明。                    |
| 高知<br>土壌医の会  | 2023年11月～12月 | 高知県立農業大学校、高知県立高知農業高校、高知県立春野高校、全肥商連高知県部会、四万十野菜合同会社を訪問、土壌医検定試験の説明と受験要請並びに高知土壌医の会の活動内容の説明を実施。 |

④ 主に会員以外の方を対象にした測定・診断相談会の開催 1件 40,273円

| 実施主体         | 期日             | 実施内容  |
|--------------|----------------|---|
| 首都圏<br>土壌医の会 | 2023年<br>7月28日 | さいたま市グリーンセンターにて、さいたま市主催講習会の後に、高山会長外7名の会員により土づくり個別相談会を開催。<br>相談会内容：各農業者のpH測定結果および事前アンケートに対応した土づくりの相談。 相談者30名 |

### 3. 定例会議等の開催

#### (1) 第1回幹事会

- ・日 時：2023年8月25日（金）14：00～16：30
- ・会 場：千代田区神保町出張所・神保町区民館
- ・議 事：1. 土壌医の会全国協議会役員を選任について  
2. 2022年度事業報告（案）及び収支決算（案）について  
3. 2023年度事業計画（案）及び収支予算（案）について  
4. 報告事項  
（1）土づくり普及部会の討議内容について  
（2）2023年度土壌医検定試験受験案内パンフレット  
（3）優良土づくり推進活動表彰について  
5. その他

#### (2) 第2回幹事会

- ・日 時：2023年11月28日（火）13:00～14:00
- ・会 場：全水道会館
- ・議 題：1. 2023年度事業の経過報告について  
2. 第7回全国交流大会の開催について  
3. その他

#### (3) 第7回全国交流大会（詳細 前掲）

- ・日 時：2023年11月28日（火）14:30～17:00
- ・会 場：全水道会館

2023 年度「土壌医の会全国協議会」収支決算  
(2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日)

| 科目         | 2023 年度<br>予算額(1) | 2023 年度<br>決算額(2) | 差異<br>(2)－(1) | 備考  |
|------------|-------------------|-------------------|---------------|---|
| 1. 収入の部    |                   |                   |               |   |
| (1) 会費     | 4,866,000         | 5,324,000         | 458,000       | G 会員 123 名(対前年度+18 名) S 会員 688 名<br>(同+52 名)<br>未収金 34,000 円 (2024 年度に回収済み) |
| (2) 事業収入   | 0                 | 0                 | 0             |   |
| (3) 雑収入    | 5                 | 22,034            | 22,029        | 8/25 幹事会後の懇親会参加者より徴収費用<br>22,000 円  |
| (4) 前年度繰越金 | 3,029,955         | 3,029,955         | 0             |   |
| 収入合計 ①     | 7,895,960         | 8,375,989         | 480,029       |   |
| 2. 支出の部    |                   |                   |               |   |
| (1) 事業費    | 1,400,000         | 973,569           | -426,431      |   |
| 調査研究会費     | 200,000           | 196,640           | -3,360        |   |
| 全国交流大会費    | 400,000           | 230,574           | -169,426      | 安価な会場を手配できた   |
| 研修会開催補助    | 50,000            | 55,000            | 5,000         |   |
| 地域土壌医の会補助  | 750,000           | 491,355           | -258,645      | 助成対象を広げたことによる支出増は想定を<br>下回った  |
| (2) 幹事会費   | 180,000           | 423,760           | 243,760       | 令和 5 年度は対面幹事会 2 回に復活  |
| (3) 刊行物購読費 | 1,692,000         | 1,828,000         | 136,000       | 会員増に伴う経費増   |
| (4) 協会負担金  | 1,800,000         | 1,500,000         | -300,000      | 未払い 300,000 円   |
| (5) 雑費     | 10,000            | 58,449            | 48,449        | zoom アカウント 2 回線を新規契約 44,159 円   |
| (6) 予備費    | 2,813,960         | 0                 | -2,813,960    |   |
| 支出合計 ②     | 7,895,960         | 4,783,778         | -3,112,182    |   |
| 3. 収支差 ①－② | 0                 | 3,592,211         | 3,592,211     | 次期繰越金   |